

日本財団 WORK! DIVERSITY プロジェクト

2020 年度後半の事業計画（案） 2020 年 12 月 22 日 第 19 回企画委員会

1. 全体委員会の開催 12 月 4 日（火）

プロジェクトにつき、大所高所からご意見を頂く。第 1 回会議を、12 月 4 日（火）に開催した。

2. 企画委員会の開催

下記検討部会の統括およびプロジェクトの基本フレームの構築のため、2020 年 12 月から 2021 年 3 月にかけて 3 - 4 回開催する。

3. 分野別の検討部会の開催

（ダイバーシティ就労の実現における諸課題について様々な角度から分析・検討を行う。）

・下記の分野別検討部会を開催する。

○ 経済・財政・社会保障収支バランス検討部会

「経済・財政・社会保障収支バランス」と働きづらさを抱える者の就労促進との関係を分析する部会を開催する。2020 年度は、就労困難者の就職支援の経済・財政・社会保障収支への影響についてのシミュレーションを行う。

○ 海外状況整理部会

海外の状況及び日本との国際比較を整理・分析する部会を開催する。2020 年度は、2019 年度の基礎的検討を踏まえ、企画委員会等の注文を踏まえ、掘り下げた検討を行う。

○ 「引きこもり、フリーター、ニート」関連対策検討部会

「引きこもり、フリーター、ニート」関連での働きづらさを抱える者に対する就労支援策の検討を行う部会を発足する。

○ 「障害・病気」関連対応策検討部会（難病患者、精神障害者、がん患者、HIV、高次脳機能障害、若年認知症、依存症等）：

「障害・病気」関連での働きづらさを抱える者に対する就労支援方策を検討する部会を発足する。

○ 「刑務所出所者等」関連対策検討部会：

刑余者等の本格就労に向け、本格的な体制づくりを検討する部会を発足する。

4. 有識者ヒアリングの実施

分野ごとの課題、問題点を整理するため、各分野の専門家に対する有識者ヒアリングを実施する。全体委員会、企画委員会、各部会のメンバーには参加を勧誘する。

5. WORK! DIVERSITY カンファレンスの開催

2019年6月以降の事業成果等を公表し、ダイバーシティ就労の考え方を広めることを目的としたカンファレンスを開催する（2021年3月5日開催予定）

6. 就労支援機関等に係る実態調査の実施

全国で働きづらさを抱える者を受け入れて支援を実施している団体に対して支援実態に関するアンケート調査を行なう。

7. 報告書の作成

各種会議での研究全体（総合報告書）、各部会、カンファレンスについての報告書をまとめる。なお、有識者ヒアリングおよび新たに発足させる3部会は、総合報告書の中で報告する。

8. ホームページを通じた情報提供

ダイバーシティ就労に関する情報を的確に提供する。（<https://jodes.or.jp/>）